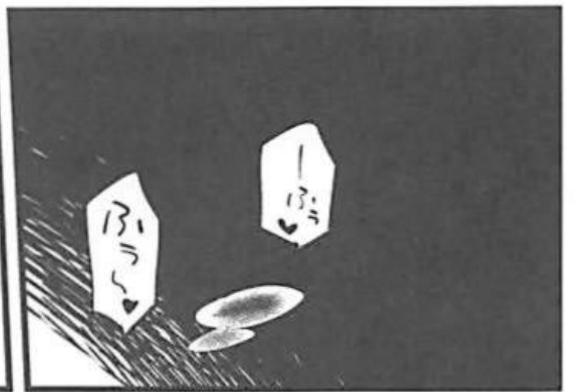
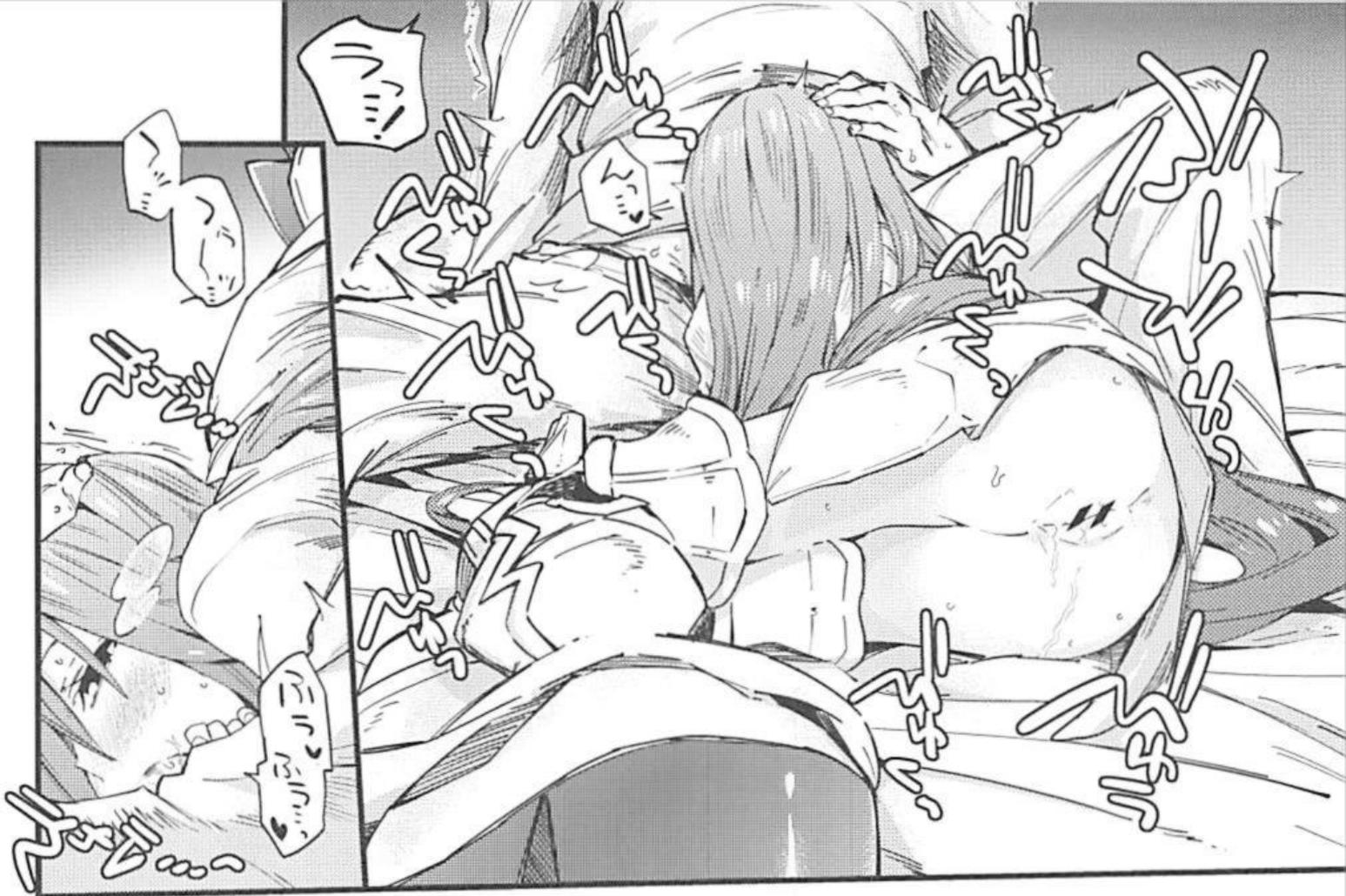


メルトが  
かんじるホン。

R18









…かわいい



—なんて—



はいはい

んんん

最近のメルトはずっと  
こんな感じで、  
俺の言葉ひとつに動揺  
することもなくなった。



私か  
作ユメ

彩色済みのモノを  
買うよりよっぽど  
仕上がりが  
イイもの

やっぱり  
彼女に頼んで  
よかったわ



メルトのほうが  
かわいいよ

—昨晩は  
気取ってみたものの、  
あまりにも情けない  
ウラがあったりする。



AlterBeast

初めてセックスした頃の  
メルトといえ、夜毎に  
まるで子猫のように  
甘えてきたものだ。

……また  
下らないこと  
考えてる……



長年寄り添って来た  
熟年夫婦のような  
雰囲気醸し出して  
いるが



悪戯程度の  
ボディタッチを  
繰り返してきても、  
最後の線は越えて  
来ないのだ。

ちまっ  
メルト  
はいっ  
たん  
わん  
てっ  
?



次第に俺は  
一つの疑問に  
とり憑かれる。



今更言うまでもなく  
性感のないメルトで  
あるが……

それ故に彼女から  
性的接触を求めてくる  
ことは極めて稀だ。



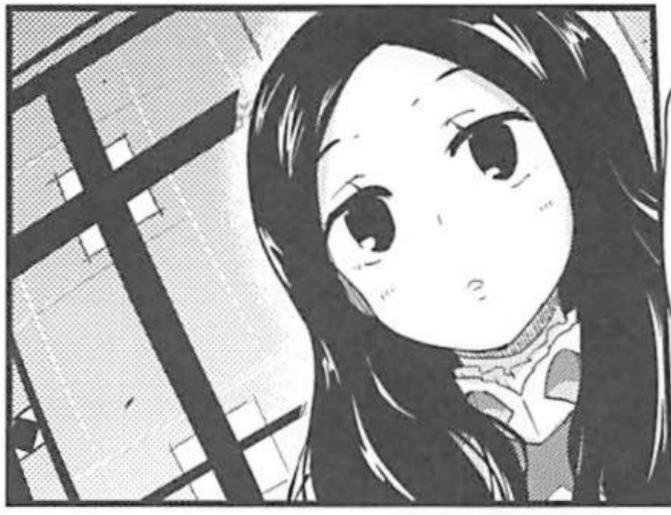
終いには  
太ももをズボンの上から  
摩られただけで着衣のまま  
情けなく射精する、昨晚の  
俺であった。

別にメルトは  
セックスなんてしたく  
ないんじゃないか？

ぶだんのメルト

着替えさせられ、さらに口で抜いて貰って尚も手を出せなかった俺。最早、誇りなどなかった。

メルトが触覚を得て自分でもフィギュアを作れるように聖杯を使ってやりたい



メルトリリスに性感を覚えさせてセックス大好きド淫乱彼女にしたいだって？

あれえ？

げっ

本音と建前が逆になってた？

いや、顔に書いてた



まあ君の所有している内から使う分には好きにしたらいいさ





……  
ありがとう  
感謝  
してる



自分でも  
触れるようになって  
改めて彼女の妻さが  
わかった気がするわ

もはや  
神の域ね  
とてもあの  
背中に届きそうに  
ないもの

でも  
楽しかった  
ろ？



それでね……  
たぶんだけど  
……あ、

……あそこも感じる  
ようになったと、  
……思います……

ほい来たああ  
ああああああ  
ああああああ!!!



で、  
まあ……



そんなワケで  
身体の感覚が  
……人並み？

……にはなったと  
思うんだけど  
……



……へえ、  
そうなんだ

う、うん

ほら……、  
最近エッチして  
なかったじゃない？

前みたいに……  
あんまり誘って  
くれなくなっ  
っていうか……

ぎぎ



さわって  
見せて？



やっぱりそれって  
私を感じてあげられ  
なかったから……  
よね？

私はそれでも  
全然嬉しかった  
んだけど……



今なら一緒に  
気持ちよく  
なれるかも  
知れない、  
……から

ち違ったら  
ごめん……  
でもあなた  
そういうの  
気にしそうな  
タイプだし



まんこの方は  
確かめて  
ないんだろ？

えええ……







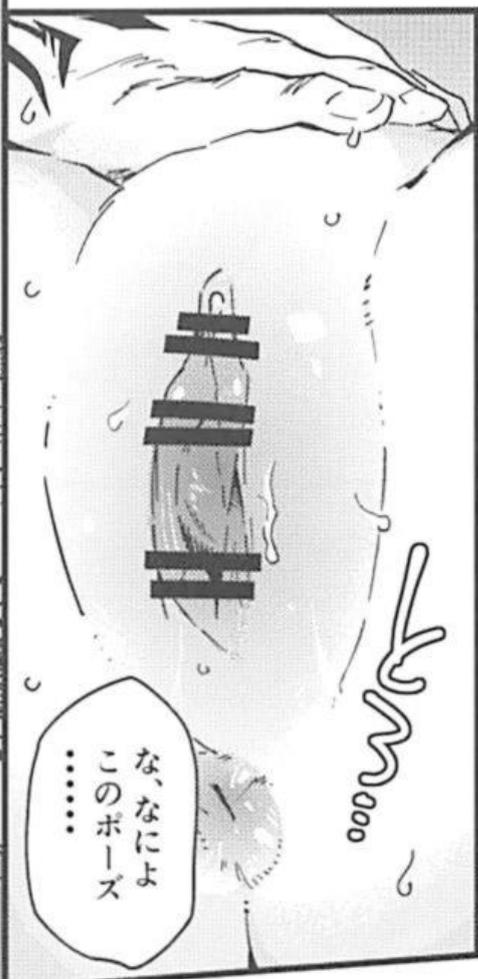
さすがに  
恥ずかしいわよ  
これ……

メルトの股関節  
ほんっと  
やわらかいよね  
痛くない？

……そっちは  
気にしないで  
いいけど……

……ていうか

かま



な、なによ  
このポーズ  
……

いよ



あっ、あっ、  
……もう……

なんで、ち  
乳首もそんな  
遠まわしに……

いよ  
いよ



いいよ、  
そのまま  
くすぐったく  
なってる

いやよ！  
なんかこれ  
思ってたのと  
違……あっ……



な、なんで  
ずっとおなか  
さすって……

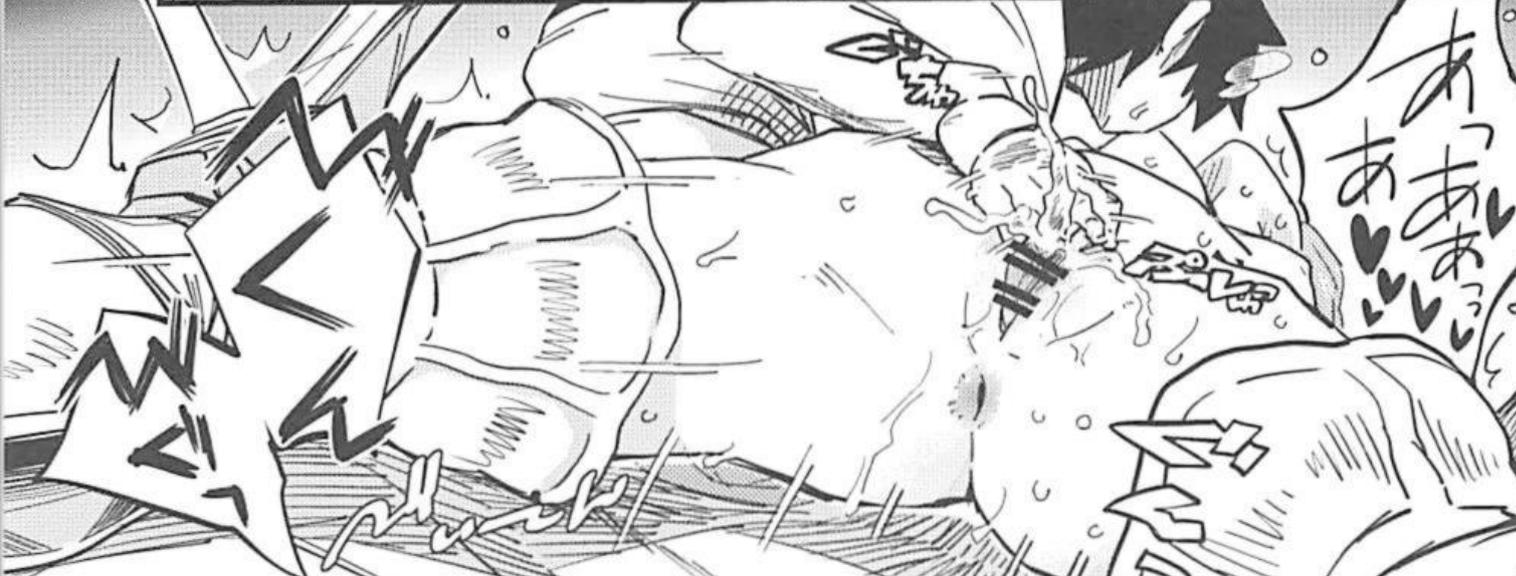
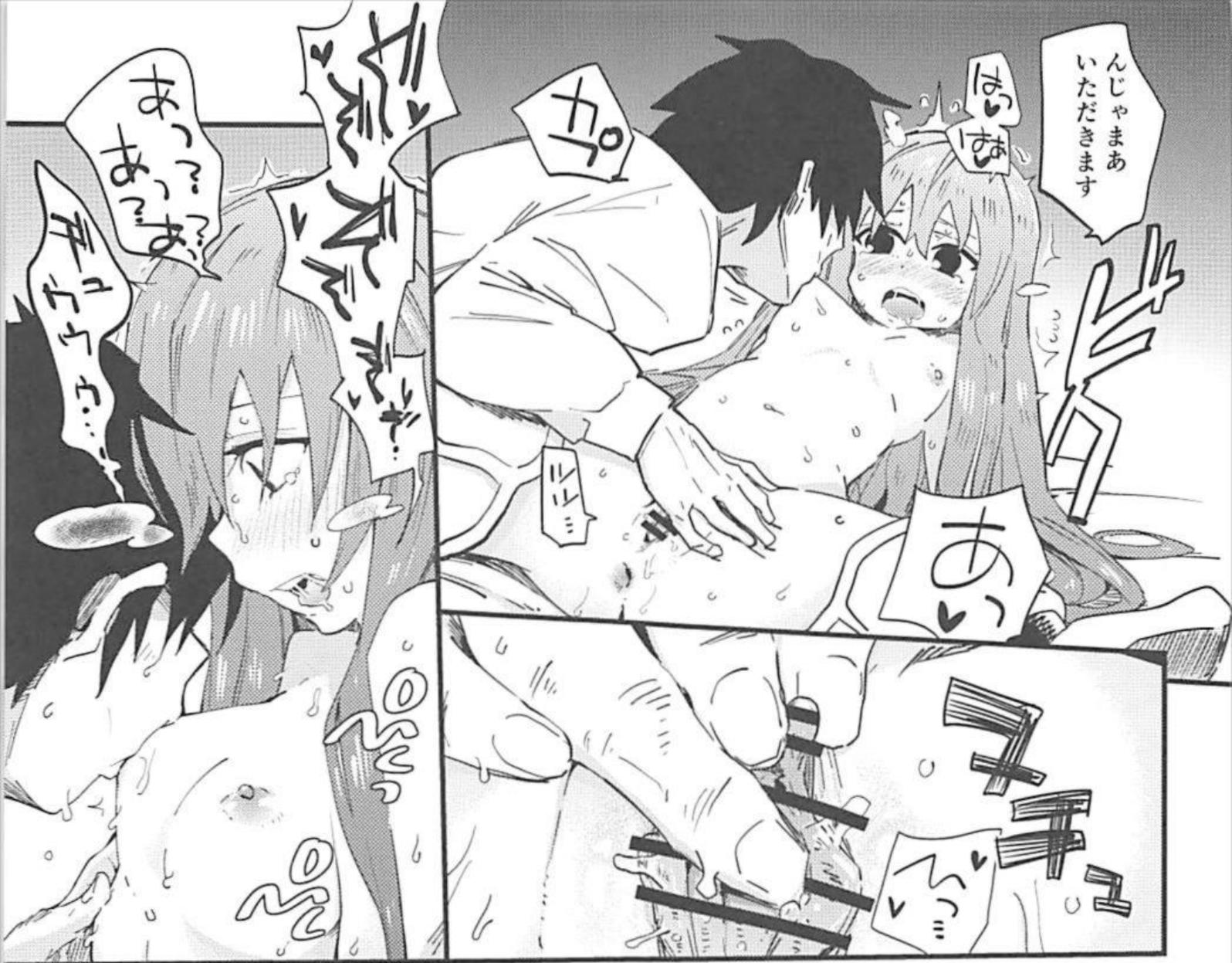
お、  
感じて  
きた？

ちが……  
くすぐった  
くて……っ

いよ

いよ













何度も身体に  
迎えたモノの  
筈なのに…



私が知るのは  
コレが初めて  
……

動悸で  
おかしく  
なりそう  
……っ



こ、こんな  
入るんだ  
……

メ、メルト……

締め過ぎッ  
……







メルトリリスは  
体内にとりこんだ異物を  
魔力にして吸収できるのだ！  
※前作参照

吸<sup>の</sup>収<sup>み</sup>終<sup>わ</sup>わ<sup>つ</sup>て  
ない……の<sup>に</sup>っ

まださっき  
出<sup>し</sup>て<sup>も</sup>ら<sup>っ</sup>た  
精<sup>液</sup>……っ



あ、あそこから  
精<sup>液</sup>……っ  
漏<sup>れ</sup>ち<sup>ゃ</sup>っ<sup>て</sup>  
る、か<sup>ら</sup>……

かき出されて  
……っ  
おしりを  
伝<sup>つ</sup>て<sup>る</sup>……



も、っと  
ゆっく<sup>り</sup>  
……

グッ  
グッ  
グッ



何度だって  
膣内射精  
してやるっ

えへへ  
……  
嬉しい  
……

俺が  
足んねえん  
だよ!!!



っじゃ、  
じゃあこれ  
終わったら……

もっかい……  
できる？



もっかい？  
そんだけ  
じゃあ……



もっかい  
する……？



えへへ……

う、うえからも、  
したからも、  
おおなか  
いっぱい……



END

あとがき

この本を手にとっていたいただき、ありがとうございます。  
どうも、猥裸です。

四作目の本になります。ご容赦ください！

今回は今年夏に出した本の続編になります。成人向けという性質上、あまりストーリーを気にしすぎても仕方ないので一応前作を読んでいなくてもわかるようにはなっているはずですが、とはいえ今作を描きたいがために前作を描いたみたいなどころもあるのです、是非前作も読んでからもしっかり読んでください！

もし前作を気に入ってくれている方がいらっしやれば、真逆のコンセプトに違和感を持たれるかもしれません。というか安易に聖杯に頼りすぎですみません！令呪セックス本みたいなもんです！

個人的なこだわりシコポイント。

- ・ 3頁 うっかりが起きないよう脚で棘を封じられてるメルト
- ・ 4頁 無意識の内に濡れちゃうまんこを拭いてもらうメルト
- ・ 10頁 しらばっくれるぐだおの手に指を絡ませにいくメルト
- ・ 17頁 ちんちんしゃぶってる間にマウントとっちゃうメルト
- ・ 23頁 次で今日何度目の射精になるのか指折り数えるメルト

あと今回のメルトは全体的に従来のスタイルをあえてあまり描かないように意識してみました。服も彼シャツ(個人的に超好き)で、腰回りの部品?もとっぱらって髪も大体おろしてますね。プライベートなメルトが描きたかったのです。それでも脚だけはメルトの記号として欠かせない、みたいな。これも聖杯でどうにかできるのかは知りませんが、さすがにコシなくなったらメルトもキレますね。戦えないし。

そんなこんなで…今回は楽しかった!次はどうしようかなあ〜!まあ、懲りずになんか描いてると思います。よろしくです。

ではでは。

2017年12月29日

猥裸

メルトがかんじるホン。

2017/12/29 コミックマーケット93

著者 猥裸

印刷 ハイビジョン(敬称略)

原作 TYPE-MOON(敬称略)

発行

サルパッチョ -sarpaccio-

twitter waihadaka

pixiv 14996935

mail yappari\_waira@yahoo.co.jp

 **SUN GROUP**  
http://www.sungroup.co.jp/



サルパッチョ